

「総合学習」学習活動案

平成12年11月24日（金）9:45～10:35
第2学年 男子1名，第3学年女子2名
交流校 西方中学校第3学年 87名
指導者 岩本光之
川下博子
田中秀明
俵 竜二
淵上和美
前田公彦

1. テーマ 「I live in六島 ～だからこそもっと知りたい～」

2. テーマ設定の理由

本校は生徒が3名の小規模校である。少人数であるが故に、教科の学習はもちろん、行事などでも全員が主体となって取り組むので、体験から学ぶことは多い。しかし、普段から多様な意見にふれる機会が少ないこともあって、創意工夫する力が乏しい。また、生徒たちが生活している六島は、ほぼ全家庭、祖父母と同居しており、地域の人との触れ合いの機会も多く、地域全体で子どもたちを育てていこうとする環境がある。そのため、生徒たちは六島の歴史や風習について普段から耳にする機会も多い。しかし、その反面、すべての子どもが、中学校を卒業すると島を離れていくため、少子・高齢化で地域の活気がうすれ、伝統や風習など失われつつあるという現実もある。

コンピュータの活用においては、生徒たちはコンピュータを使うことに慣れており、基本的操作は十分身につけてきている。他の地域の人たちとの交流にも積極的に取り組んでおり、これまでも、電子メールを通していろいろな人たちとの交流を実現してきている。

核家族化や都市への集中が進み、地方においては過疎化が深刻な問題となっている現在、郷土のよき伝統や風習が失われつつある。そういった中で、郷土について見つめ直し、郷土の現状を正しく認識することは、よりよい未来を創造していこうという力につながっていくものと思われる。今回のテーマ学習を通して、お年寄りをはじめとする地域の人たちからあらためてお話をうかがったりすることによって、自分たちの地域の良さを再認識させ、郷土愛を育成することは大切なことである。

本テーマ学習では、生活体験や社会体験を積み上げてきた身近な地域を題材として、生徒一人ひとりが主体的に課題追究を図る学習を展開させていきたい。生徒の課題設定においては、郷土についての興味・関心が高まるようオリエンテーションに工夫をし、ウェーピング法を用いて、子どもたちの興味や関心に沿って、ともに学習課題づくりに取り組んでいきたい。課題追究の場面では、地域の方や歴史資料館等の施設での聞き取りなど、校外での調査活動を積極的に行わせていきたい。学習のまとめとして、中間発表会、最終発表会を行い、課題追究で明らかになったことや考えたことなど学習の成果について発表する。なお、中間発表会はテレビ電話を用いて他校と交流学習を行い、多様な意見にふれることで、自分の考えを深めさせたり、学習内容について見つめ直す機会としたい。また、学習のまとめにコンピュータを活用することで、多様なメディアを取り入れ、個性豊かな表現力を養いたい。さらに、インターネットの活用によって、学習の成果を情報として発信し、多くの人からの反応を得ることで、生徒に達成感や成就感を味わわせたい。

3. 指導目標

郷土を見つめたり、郷土から見広げたりすることを通じて、郷土の現状を正しく認識し、現在そして未来の生活をよりよく創造していこうとする心を身につける。

地域を学習材として郷土の姿を追究する中で、自ら課題を見つけ、自分の計画に従って追究し、自分なりの解決を図っていく。

4.指導計画

テーマ I live in 六島 ~だからこそもっと知りたい~ <24時間>

- (1) 個人テーマの設定 _____ 2時間
- (2) テーマの追究 _____ 10時間
- (3) 中間発表会 _____ 1時間 <本時>
- (4) テーマの追究 _____ 8時間
- (5) 最終報告会 _____ 1時間
- (6) 学習成果の発信 _____ 4時間
- (7) 学習の振り返り _____ 1時間

5.本時

(1) 題材

「総合学習」中間発表 西方中学校との交流発表会

(2) 目標

学習の成果に対する意見を聞き，学習の振り返りを行うことにより，幅広い視野を身につけることができる。

これまでの学習から，明らかになったことや考えたことを発表し交流しあう中で，学習の成果や方法を学び合い新たな課題を生み出すことができる。

(3) 事前の活動

10/24~ E-mailによる交流

11/10 テレビ電話による交流 自己紹介，メールによる質問の回答等。

11/14 六島分校ホームページに西方中との交流のための掲示板を設置。

(4) 展開

段階	学習活動	形態	教師の支援	機器
導入 (5分)	1.活動のめあてと学習の内容を確認する 2.西方中のみなさんにあいさつする	一斉 一斉	1.お互い自由に意見が出せるような明るい雰囲気をつくる。 2-1.生徒の進行で進めていく。 2-2.西方中のみなさんに聞いてもらいたい点，学習の方法についてアドバイスしてほしいことを伝えさせる。	テレビ電話 テレビ
展開 (35分)	3.各自発表を行う (発表順) (1)正輝 (2)明日香 (3)香 4.内容についての質疑応答，学習の成果や方法について感想やアドバイスを聞く	個人 一斉	3.学習の成果だけでなく，工夫や苦労した点なども交え，自分の言葉で発表するよう助言する。 4-1.事前に発表資料に目を通してもらっておく。特に学習の方法について，自分たちの活動の中からのアドバイスをお願いする。 4-2.参考になる意見等をメモしておくよう助言する。	テレビ電話 テレビ スクリーン プロジェクター コンピュータ パワーポイント
まとめ	5.今後の取り組みについて参考になったことを発表する 6.「総合的な学習の時間」の学習を通して，地域に対してどのような思いを抱くようになったか意見交換を行う 7.西方中のみなさんにお礼のあいさつをする	個人 一斉	5.西方中のみなさんのアドバイスを聞いて，参考になったこと，今後の取り組みについて発表させる。 6-1.西方中のパネラー数名と六島分校3名で行う。 6-2.時間になったら，掲示板で継続していくよう助言する。 7.今後も交流を継続していくことを伝えるよう助言する。	テレビ電話

(10分)	7.本時のまとめ	一斉	7.西方中のみなさんの感想やアドバイスを今後の学習の参考にしよう助言する。
-------	----------	----	---------------------------------------

(5) 使用機器について

テレビ電話^{*1}

テレビ電話・・・SONY PCS-1500 (ITU-T勧告H.320とH.323に準拠)

ISDN回線を用い、音声・映像の通信ができる。今回の交流学习では、鮮明でより滑らかな映像を得るために、ISDN回線のBチャンネルを2回線(128kbps)使い行う。

電話料金

KDDI 001市外電話を利用。県外通話100 km～ 69円 / 3分

50分通話した場合 69円×50分 / 3分×2回線 = 2,300円

シャベリッチ (NTTコミュニケーションズ) やその他の割引サービスは、申し込みや通話先の番号登録が必要になるが、001市外電話は登録が不要である。

コンピュータ、使用ソフトウェア

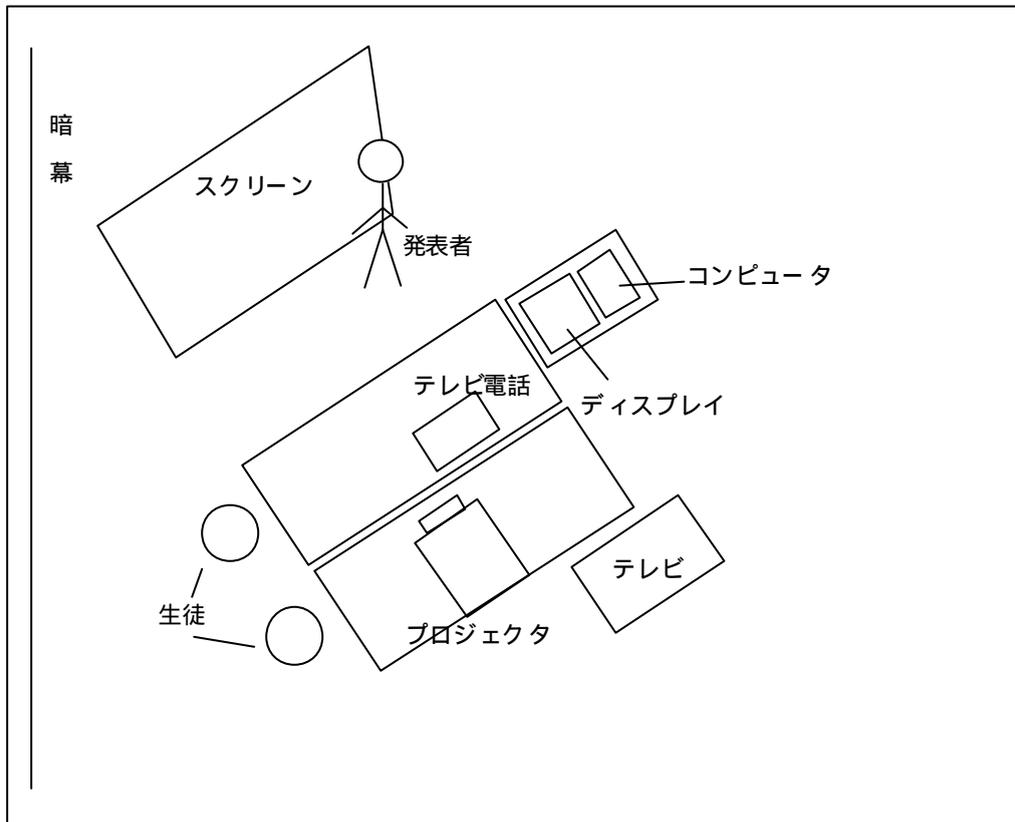
・コンピュータ・・・NEC PC9821 V200(MMXPentium200MHz)

・ソフトウェア・・・Microsoft PowerPoint2000

プレゼンテーション用のスライドは生徒自身で作成(オーディオ、ビデオファイルは教師で準備)。

(6) 教室内配置について

メディアルーム



*1「先進的教育用ネットワークモデル地域指定事業」より借用